

令和8年2月18日（水） 運営推進会議 議事録

小規模多機能ホームゆいにて

午後 1:30 より開催

・ 管理者伊井より開会の挨拶

出席者

地域の代表 遠山清

小規模多機能ホームゆい 伊井雄二 宮地麻美

・ 小規模多機能ホームゆいの登録者数の報告

・ 利用者の近況を報告

契約件数は26名と少し増加があり喜んでいます。なお定員は29名ですので利用率を上げたいと思っております。

1月には身体拘束虐待防止委員会を行いました研修も随時行ってきました。身体拘束に関してはみんなが一定の拘束はしてはいけないんだという意識を持つことができました。年2回の委員会や研修会が義務づけられていますが、日常の仕事の中で身体拘束に対する意識も日日薄れていくというのが現状です。身体拘束に限らず防災面でも同じことが言えると思いますが研修とか訓練をして行かないと人間って忘れていきます。絶えず忘れないように意識付けするためにもやっていかなければならないことだと思っています。

・ 遠山さんより

実際に地震が来て津波が来てその時の状況次第でどのように動いたらいいのか訓練してもなかなかピンとこないところはありますよね。私の経験では、やはり仕事でも何でも段取りが大事で段取りの部分っていうのは計画だと思います。だからいろんなことを想定して計画して訓練するというのはやはり大事なことです。

・ 伊井より

事業所では、委員会や研修訓練が義務付けられています。計画だってやらないと抜かっていく事は経験上良く解っています。今年は年間計画をちゃんと立てて抜からないようにやっていきたいと思っています。

・ 宮地さんより

日々の日常の業務でも仕事量がありすぎてアップアップしています。そんな中でやっていくのはやはり計画が大事だと思います。

・ 次回の開催日の予定

4月22日（水） 13:30～